

第十三節 祖父母父母ニ對スル罪

第三百六十二條 子孫其祖父母父母ヲ謀殺故殺シタル者ハ死刑ニ處ス

其自殺ニ關スル罪ハ凡人ノ刑ニ照シ二等ヲ加フ

第三百六十三條 子孫其祖父母父母ニ對シ殴打創傷ノ罪其他監禁脅迫遺棄誣告訴毀ノ罪ヲ犯シタル者ハ各本條ニ記載シタル凡人ノ刑ニ照シ二等ヲ加フ但廢疾ニ致シタル者ハ有期徒刑ニ處シ篤疾ニ致シタル者ハ無期徒刑ニ處シ死ニ致シタル者ハ死刑ニ處ス

第三百六十四條 子孫其祖父母父母ニ對シ衣食ヲ供給セス其他必要ナル奉養ヲ缺キタル者ハ十五日以上六月以下ノ重禁錮ニ處シニ圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

因テ疾病又ハ死ニ致シタル者ハ亦前條ノ例ニ同シ

第三百六十五條 祖父母父母ニ對シタル殺傷ノ罪ハ特別ノ宥恕及ヒ不論罪ノ例ヲ用フルコト得ス但其犯ス時知ラサル者ハ此限ニ在ラス

第二章 財產ニ對スル罪

第一節 竊盜ノ罪

第三百六十六條 人ノ所有物ヲ竊取シタル者ハ竊盜ノ罪ト爲シ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處ス

第三百六十七條 水火震災其他ノ變ニ乘シテ竊盜ヲ犯シタル者ハ六月以上五年以下ノ重禁錮ニ處ス

第三百六十八條 門戸牆壁ヲ踰越損壊シ若クハ鎖鑰ヲ開キ邸宅倉庫ニ入り竊盜ヲ犯シタル者ハ亦前條ニ同シ

第三百六十九條 二人以上共ニ前三條ノ罪ヲ犯シタル者ハ各一等ヲ加フ

第三百七十條 兇器ヲ携帶シテ人ノ住居シタル邸宅ニ入り竊盜ヲ犯シタル者ハ輕懲役ニ處ス

第三百七十一條 自己ノ所有物ト雖トモ典物トシテ他人ニ交付シ又ハ官署ノ命令ニ因リ他人ノ看守シタル時之ヲ竊取シタル者ハ竊盜ヲ以テ論ス

第三百七十二條 田野ニ於テ穀類菜葉其他ノ產物ヲ竊取シ又ハ川澤池沼湖海ニ於テ人ノ生養シ若クハ營業ニ關スル產

物ヲ竊取シタル者ハ亦前條ニ同シ

第三百七十四條 牧場ニ於テ牧畜ノ獸類ヲ竊取シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處ス

第三百七十五條 此節ニ記載シタル輕罪ヲ犯サントシテ未タ遂ケサル者ハ未遂犯罪ノ例ニ照シテ處斷ス

第三百七十六條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第三百七十七條 祖父母父母夫妻子孫及ヒ其配偶者又ハ同居ノ兄弟姉妹互ニ其財物ヲ竊取シタル者ハ竊盜ヲ以テ論スルノ限ニ在ラス

若シ他人共ニ犯シテ財物ヲ分チタル者ハ竊盜ヲ以テ論ス

第二條 強盜ノ罪

第三百七十八條 人ヲ脅迫シ又ハ暴行ヲ加ヘテ財物ヲ強取シタル者ハ強盜ノ罪ト爲シ輕懲役ニ處ス

第三百七十九條 強盜左ニ記載シタル情狀アル者ハ一個毎ニ一等ヲ加フ

一二人以上共ニ犯シタル時

ニ兇器ヲ携帶シテ犯シタル時

- 第三百八十條 強盜人ヲ傷シタル者ハ無期徒刑ニ處シ死ニ致シタル者ハ死刑ニ處ス
- 第三百八十一條 強盜婦女ヲ強姦シタル者ハ無期徒刑ニ處ス
- 第三百八十二條 竊盜財ヲ得テ其取還ヲ拒ク爲メ臨時暴行脅迫ヲ爲シタル者ハ強盜ヲ以テ論ス
- 第三百八十三條 薬酒等ヲ用ヒ人ヲ醉迷セシメ其財物ヲ盜取シタル者ハ強盜ヲ以テ論シ輕懲役ニ處ス
- 第三百八十四條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シ減輕ニ因テ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス
- 第三節 遺失物埋藏物ニ關スル罪
- 第三百八十五條 遺失及ヒ漂流ノ物品ヲ拾得テ隠匿シ所有主ニ還付セス又ハ官署ニ申告セサル者ハ一日以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ又ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス
- 第三百八十六條 他人ノ所有地内ニ於テ埋藏ノ物品ヲ掘得テ隠匿シタル者ハ亦前條ニ同シ
- 第三百八十七條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シタル者第三百七十七條ニ掲ケタル親屬ニ係ル時ハ其罪ヲ論セス
- 第四節 家資分散ニ關スル罪
- 第三百八十八條 家資分散ノ際其財産ヲ藏匿脱漏シ又ハ虚偽ノ負債ヲ増加シタル者ハ一月以上四年以下ノ重禁錮ニ處ス
- 情ヲ知テ虚偽ノ契約ヲ承諾シ若クハ其媒介ヲ爲シタル者ハ一等ヲ減ス
- 第三百八十九條 家資分散ノ際牒簿ノ類ヲ藏匿毀棄シ若クハ分散決定ノ後債主中ノ一人又ハ數人ニ其負債ヲ私償シテ他ノ債主ヲ害シタル者ハ一月以上二年以下ノ重禁錮ニ處ス
- 第五節 詐欺取財ノ罪及ヒ受寄財物ニ關スル罪
- 第三百九十條 人ヲ欺罔シ又ハ恐喝シテ財物若クハ證書類ヲ騙取シタル者ハ詐欺取財ノ罪ト爲シ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處シ四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス
- 因テ官私ノ文書ヲ偽造シ又ハ増減變換シタル者ハ偽造ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス
- 第三百九十一條 幼者ノ知慮淺薄又ハ人ノ精神錯亂シタルニ乘シテ其財物若クハ證書類ヲ授與セシメタル者ハ詐取財ヲ以テ論ス
- 第三百九十二條 物件ヲ販賣シ又ハ交換スルニ當リ其物質ヲ變シ若クハ分量ヲ偽テ人ニ交付シタル者ハ詐欺取財ヲ以テ論ス
- 第三百九十三條 他人ノ動産不動産ヲ冒認シテ販賣交換シ又ハ抵當典物ト爲シタル者ハ詐欺取財ヲ以テ論ス
- 自己ノ不動産ト雖セ已ニ抵當典物ト爲シタルヲ欺隱シテ他人ニ賣與シ又ハ重子テ抵當典物ト爲シタル者亦同シ
- 第三百九十四條 前數條ニ記載シタル罪ヲ犯シタル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス
- 第三百九十五條 受寄ノ財物借用物又ハ典物其他委託ヲ受ケタル金額物件ヲ費消シタル者ハ一月以上二年以下ノ重禁錮ニ處ス若シ骗取拐帶其他詐欺ノ所爲アル者ハ詐欺取財ヲ以テ論ス
- 第三百九十六條 自己ノ所有ニ係ルト雖正官署ヨリ差押ヘタル物件ヲ藏匿脱漏シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處ス但家資分散ノ際此罪ヲ犯シタル者ハ第三百八十八條ノ例ニ照シテ處斷ス
- 第三百九十七條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯サントシテ未遂ケサル者ハ未遂犯罪ノ例ニ照シテ處斷ス
- 第三百九十八條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シタル者第三百七十七條ニ掲ケタル親屬ニ係ル時ハ其罪ヲ論セス
- 第六節 噴物ニ關スル罪

第三百九十九條 強竊盜ノ贋物ナルコトヲ知テ之ヲ受ケ又ハ寄藏故買シ若クハ牙保ヲ爲シタル者ハ

ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第四百一條 前條ノ罪ヲ犯シタル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第四百一條 詐欺取財其他ノ犯罪ニ關シタル物件ナルコトヲ知テ之ヲ受ケ又ハ寄藏故買シ若クハ牙保ヲ爲シタル者ハ

十一日以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第七節 放火失火ノ罪

第四百二條 火ヲ放テ人ノ住居シタル家屋ヲ焼燬シタル者ハ死刑ニ處ス

第四百三條 火ヲ放テ人ノ住居セサル家屋其他ノ建造物ヲ焼燬シタル者ハ無期徒刑ニ處ス

第四百四條 火ヲ放テ廢屋及ヒ柴草肥料等ヲ貯フル屋舎ヲ焼燬シタル者ハ重懲役ニ處ス

第四百五條 火ヲ放テ人ヲ乗載シタル船舶漁車ヲ焼燬シタル者ハ死刑ニ處ス其人ヲ乘載セサル船舶漁車ニ係ル時ハ重

懲役ニ處ス

第四百六條 火ヲ放テ山林ノ竹木田野ノ穀麥又ハ露積シタル柴草竹木其他ノ物件ヲ焼燬シタル者ハ死刑ニ處ス

第四百七條 火ヲ放テ自己ノ家屋ヲ焼燬シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處ス

第四百八條 放火ノ罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第四百九條 火ヲ失シテ人ノ家屋財產ヲ焼燬シタル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

第四百十條 火薙其他激發ス可キ物品又ハ煤氣井蒸氣罐ヲ破裂セシメテ人ノ家屋財產ヲ毀壞シタル者其故意ニ出ルト

過失トナ分ナ放火失火ノ例ニ照シテ處斷ス

第八節 決水ノ罪

第四百十一條 堤防ヲ決潰シ又ハ水閘ヲ毀壞シテ人ノ住居シタル家屋ヲ漂失シタル者ハ無期徒刑ニ處ス

若シ人ノ住居セサル家屋其他ノ建造物ヲ漂失シタル者ハ重懲役ニ處ス

第四百十二條 堤防ヲ決潰シ水閘ヲ毀壞シテ田園礦坑牧場等ヲ荒廢シタル者ハ輕懲役ニ處ス

第四百十三條 他人ノ便益ヲ損シ又ハ自己ノ便益ヲ圖ル爲メ堤防ヲ決潰シ水閘ヲ毀壞シ其他水利ヲ妨害シタル者ハ一
月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第四百十四條 過失ニ因テ水害ヲ起シタル者ハ失火ノ例ニ照シテ處斷ス

第九節 船舶ヲ覆没スル罪

第四百十五條 衛突其他ノ所爲ヲ以テ人ヲ乘載シタル船舶ヲ覆没シタル者ハ死刑ニ處ス但船中死亡ナキ時ハ無期徒刑

ニ處ス

第四百十六條 前條ノ所爲ヲ以テ人ヲ乘載セサル船舶ヲ覆没シタル者ハ輕懲役ニ處ス

第十節 家屋物品ヲ毀壞シ及ヒ動植物ヲ害スル罪

第四百十七條 人ノ家屋其他ノ建造物ヲ毀壞シタル者ハ一月以上五年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上五十圓以下ノ罰金
ヲ附加ス

因テ人ヲ死傷ニ致シタル者ハ殴打創傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第四百十八條 人ノ家屋ニ属スル牆壁及ヒ園池ノ裝飾又ハ田園ノ樊圍牧場ノ柵欄ヲ毀壞シタル者ハ十一日以上三月以
下ノ重禁錮ニ處シ又ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

第三百九十九條 強竊盜ノ贋物ナルコトヲ知テ之ヲ受ケ又ハ寄藏故買シ若クハ牙保ヲ爲シタル者ハ一月以上三年以下

ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第四百一條 前條ノ罪ヲ犯シタル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第四百一條 詐欺取財其他ノ犯罪ニ關シタル物件ナルコトヲ知テ之ヲ受ケ又ハ寄藏故買シ若クハ牙保ヲ爲シタル者ハ十一日以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第七節 放火失火ノ罪

第四百二條 火ヲ放テ人ノ住居シタル家屋ヲ焼燬シタル者ハ死刑ニ處ス

第四百三條 火ヲ放テ人ノ住居セアル家屋其他ノ建物ヲ焼燬シタル者ハ無期徒刑ニ處ス

第四百四條 火ヲ放テ廢屋及ヒ柴草肥料等ヲ貯フル屋舎ヲ焼燬シタル者ハ重懲役ニ處ス

第四百五條 火ヲ放テ人ヲ乗載シタル船舶漁車ヲ焼燬シタル者ハ死刑ニ處ス其人ヲ乗載セアル船舶漁車ニ係ル時ハ重

懲役ニ處ス

第四百六條 火ヲ放テ山林ノ竹木田野ノ穀麥又ハ露積シタル柴草竹木其他ノ物件ヲ焼燬シタル者ハ輕懲役ニ處ス

第四百七條 火ヲ放テ自己ノ家屋ヲ焼燬シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處ス

第四百八條 放火ノ罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第四百九條 火ヲ失シテ人ノ家屋財產ヲ焼燬シタル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

第四百十條 火薬其他激發ス可キ物品又ハ煤氣井蒸氣罐ヲ破裂セシメテ人ノ家屋財產ヲ毀壞シタル者其故意ニ出ルト

過失トテ分チ放火失火ノ例ニ照シテ處斷ス

第八節 決水ノ罪

第四百十一條 堤防ヲ決潰シ又ハ水閘ヲ毀壞シテ人ノ住居シタル家屋ヲ漂失シタル者ハ無期徒刑ニ處ス
若シ人ノ住居セアル家屋其他ノ建物ヲ漂失シタル者ハ重懲役ニ處ス

第四百十二條 堤防ヲ決潰シ水閘ヲ毀壞シテ田園礦坑牧場等ヲ荒廢シタル者ハ輕懲役ニ處ス

第四百十三條 他人ノ便益ヲ損シ又ハ自己ノ便益ヲ圖ル爲メ堤防ヲ決潰シ水閘ヲ毀壞シ其他水利ヲ妨害シタル者ハ一
月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第四百十四條 過失ニ因テ水害ヲ起シタル者ハ失火ノ例ニ照シテ處斷ス

第九節 船舶ヲ覆沒スル罪

第四百十五條 衝突其他ノ所爲ヲ以テ人ヲ乘載シタル船舶ヲ覆沒シタル者ハ死刑ニ處ス但船中死亡ナキ時ハ無期徒刑
ニ處ス

第四百十六條 前條ノ所爲ヲ以テ人ヲ乘載セアル船舶ヲ覆沒シタル者ハ輕懲役ニ處ス

第十節 家屋物品ヲ毀壞シ及ヒ動植物ヲ害スル罪

第四百十七條 人ノ家屋其他ノ建造物ヲ毀壞シタル者ハ一月以上五年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上五十圓以下ノ罰金
ヲ附加ス

因テ人ヲ死傷ニ致シタル者ハ殴打創傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第四百十八條 人ノ家屋ニ属スル牆壁及ヒ園池ノ裝飾又ハ田園ノ樊園牧場ノ柵欄ヲ毀壞シタル者ハ十一日以上三月以

下ノ重禁錮ニ處シ又ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

第四百十九條 人ノ稼穡竹木其他需用ノ植物ヲ毀損シタル者ハ一日以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ又ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處ス

第四百二十條 土地ノ經界ヲ表シタル物件ヲ毀壊シ又ハ移轉シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第四百二十一條 人ノ器物ヲ毀棄シタル者ハ一日以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ又ハ三圓以上廿圓以下ノ罰金ニ處ス

第四百二十二條 人ノ牛馬ヲ殺シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第四百二十三條 前條ニ記載シタル以外ノ家畜ヲ殺シタル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス但被害者ノ告訴ヲ待テ其罪ヲ論ス

第四百二十四條 人ノ權利義務ニ關スル證書類ヲ毀棄滅盡シタル者ハ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第四編 違警罪

第四百二十五條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ三日以上十日以下ノ拘留ニ處シ又ハ一圓以上一圓九十五錢以下ノ科料ニ處ス

- 一 規則ヲ遵守セシテ火薬其他破裂ス可キ物品ヲ市街ニ運搬シタル者
- 二 規則ヲ遵守セシテ火薬其他破裂ス可キ物品又ハ自ラ火ヲ發ス可キ物品ヲ貯藏シタル者
- 三 官許ヲ得スシテ烟火ヲ製造シ又ハ販賣シタル者
- 四 人家稠密ノ場所ニ於テ遙リニ烟火其他火器ヲ玩ヒタル者

- 五 蒸氣器械其他烟筒火竈ヲ建造修理シ及ヒ掃除スル規則ニ違背シタル者
- 六 官署ノ督促ヲ受ケテ崩壊セントスル家屋牆壁ノ修理ヲ爲ササル者
- 七 官許ヲ得スシテ死屍ヲ解剖シタル者
- 八 自己ノ所有地内ニ死屍アルコトヲ知テ官署ニ申告セス又ハ他所ニ移シタル者
- 九 人ヲ殴打シテ創傷疾病ニ至ラサル者
- 十 密ニ賣淫ヲ爲シ又ハ其媒合容止ヲ爲シタル者
- 十一 人ノ住居セサル家屋内ニ潜伏シタル者
- 十二 定リタル住居ナク平常營生ノ産業ナクシテ諸方ニ徘徊スル者
- 十三 官許ノ墓地外ニ於テ私ニ埋葬シタル者
- 十四 違警罪ノ犯人ヲ曲庇スル爲メ偽證ノ爲メ刑ヲ免カレタル時ハ第二百十九條ノ例ニ從フ
- 第五百二十六條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ二日以上五日以下ノ拘留ニ處シ又ハ五十錢以上一圓五十錢以下ノ科料ニ處ス
- 七 發狂人ノ看守ヲ怠リ路上ニ徘徊セシメタル者
- 八 狂犬猛獸等ノ繫鎖ナ怠リ路上ニ放チタル者

- 九 遊死人ノ檢視ヲ受ケスシテ埋葬シタル者
十 墓碑及ヒ路上ノ神佛ヲ毀損シ又ハ汚損シタル者
十一 神祠佛堂其他公ノ建造物ヲ汚損シタル者
十二 公然人ヲ罵罵嘲弄シタル者但訴ヲ待テ其罪ヲ論ス
三百四百二十七條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ一日以上三日以下ノ拘留ニ處シ又ハ二十錢以上一圓二十五錢以下ノ科料ニ處ス

- 一 遷リニ車馬ヲ疾驅シテ行人ノ妨害ヲ爲シタル者
二 制止ヲ肯セスシテ人ノ群集シタル場所ニ車馬ナ參キタル者
三 夜中燈火ナクシテ車馬ヲ疾驅スル者
四 木石等ヲ道路ニ堆積シテ防圍未設ケス又ハ標識ノ點燈ヲ忘リタル者
五 碎ナ道路家屋園圃ニ投擲シタル者
六 犬獸ノ死屍ヲ道路ニ棄擲シ又ハ取除カサル者
七 汚穢物ヲ道路家屋園圃ニ投擲シタル者
八 審察ノ規則ニ違背シテ工商ノ業ヲ爲シタル者
九 醫師穩婆事故ナクシテ急病人ノ招キニ應セサル者
十 死亡ノ申告ヲ爲サスシテ埋葬シタル者
十一 流言浮説ヲ爲シテ人ヲ誑惑シタル者
十二 妾ニ吉凶禍福ヲ説キ又ハ祈禱符咒等ヲ爲シ入ヲ惑ハシテ利ヲ圖ル者
十三 私有地外ヘ遷リニ家屋牆壁ヲ設ケ又ハ軒楹ヲ出シタル者
十四 官許ヲ得スシテ路傍又ハ河岸ニ床店等ヲ開キタル者

- 十五 路上ノ植木市街ノ常燈及ヒ廁場等ヲ毀損シタル者
十六 道路橋梁其他ノ場所ニ榜示シタル通行禁止及ヒ指道標ノ類ヲ毀損汚損シタル者
第四百二十八條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ一日ノ拘留ニ處シ又ハ十錢以上一圓以下ノ科料ニ處ス
一 官署ヨリ價額ヲ定メタル物品ヲ定價以上ニ販賣シタル者
二 渡船橋梁其他ノ場所ニ於テ定價以上ノ通行錢ヲ取り又ハ故ナク通行ヲ妨ゲタル者
三 渡船橋梁其他通行錢ヲ拂フ可キ場所ニ於テ其定價ヲ出サスシテ通行シタル者
四 路上ニ於テ賭博ニ類スル商業ヲ爲シタル者
五 官許ヲ得スシテ劇場其他觀物場ヲ開キ及ヒ其規則ニ違背シタル者
六 溝渠下水ヲ毀損シ又ハ官署ノ督促ヲ受ケテ溝渠下水ヲ浚ハサル者
七 制止ヲ肯セスシテ路傍ニ食物其他ノ商品ヲ羅列シタル者
八 官許ヲ得スシテ獸類ヲ官有地ニ放チ又ハ牧畜シタル者
九 身體ニ刺文ヲ爲シ及ヒ之ヲ業トスル者
十 他人ノ繫キタル牛馬其他ノ獸類ヲ解放シタル者
十一 他人ノ繫キタル舟筏ヲ解放シタル者
第四百二十九條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ五錢以上五十錢以下ノ科料ニ處ス
一 繩梁又ハ堤防ノ害ト爲ル可キ場所ニ舟筏ヲ繫キタル者
二 牛馬諸車其他物件ヲ道路ニ横タヘ又ハ木石薪炭等ヲ堆積シテ行人ノ妨害ヲ爲シタル者
三 牛馬ヲ並ヘ率テ行人ノ妨害ヲ爲シタル者
四 水路ニ於テ舟ヲ並ヘ通船ノ妨害ヲ爲シタル者
五 水露塵芥等ヲ路上ニ投棄シタル者

- 六 官署ノ督促ヲ受ケテ道路ノ掃除ヲ爲ササル者
 七 制止ヲ肯セシテ路上ニ遊戯ナ爲シ行人ノ妨害ヲ爲シタル者
 八 牛馬ヲ牽キ又ハ繫クコトヲ忽カセニシテ行人ノ妨害ヲ爲シタル者
 九 出入ヲ禁止シタル場所ニ溢リニ出入シタル者
 十 通行禁止ノ榜示ヲ犯シテ通行シタル者
 十一 道路ニ於テ放歌高聲ナ發シテ制止ヲ肯セサル者
 十二 酔酔シテ路上ニ喧嘩シ又ハ醉臥シタル者
 十三 路上ノ常燈ヲ消シタル者
 十四 人家ノ牆壁ニ貼紙及ヒ樂書シタル者
 十五 邸宅ノ番號標札招牌又ハ貸家賣家ノ貼紙其他報告ノ榜標等ヲ毀損シタル者
 十六 他人ノ田園圃ニ於テ菜菓ヲ採食シ又ハ花卉ヲ採折シタル者
 十七 公園ノ規則ヲ犯シタル者
 十八 道路ナキ他人ノ田園ヲ通行シ又ハ牛馬ヲ牽入レタル者

第四百三十條 前數條ニ記載スルノ外各地方ノ便宜ニヨリ定ムル所ノ違警罪ヲ犯シタル者ハ其罰則ニ從テ處斷ス

刑事訴訟手續終

附錄訴訟書類文例

訴訟書類ノ作製ニ關スル文例ハ一々之ヲ示ス
 コトヲ得ス例へハ告訴狀ヲ作製スルニモ竊盜
 ノ爲ニ告訴スルコトアルベク姦通ノ爲ニ告訴
 スルコトモアルヘク殺人ノ爲ニ告訴スルコト
 モアルベシ故ニ竊盜ノ告訴ノ文例ヲ示スモ他
 ノ場合ニ其マ、適用スルヲ能ハス加之訴訟書
 類其數多シ一々之カ文例ヲ明示スルノ暇ナシ
 故ニコ、ニハ其重モナルモノヲ揚ケテ讀者ノ
 參考ニ供スルニ止メン

第一號

管轄裁判所指定願ノ文例

何府縣何國郡區町村

大字何番地

年月日 申請人 何 某
身分職業

何府縣何國郡區町村

大字何番地
身分職業

右 某 印

何控訴院長(何地方裁判所長)

判事 何某殿

第二號

嫌疑ノ爲メ裁判管轄ヲ移ス申請書

ノ文例

何府縣何國郡區何町村

大字何番地

申請人 何 某
身分職業

何府縣何國郡區何町村	大字何番地	年月日	大字何番地
身分職業	被申請人 何 某	何裁判所 御 中	身分職業 何 某 印
右申請人ニ對シ被申請人ヨリ何々ノ訴訟ヲ提起セラレ候處(其趣旨ヲ明記スヘシ)	何卒本事件ヲ他ノ同等ナル裁判所ヘ御移シ被下度此段申請候也	年月日 右 何 某 印	告訴狀ノ文例其一
何地方裁判所長(何控訴院長)	判事 何 某 殿	何 身分職業 何 某	何府縣何國郡區何町村 大字何番地
第三號	假住所設定御届書ノ文例	年齡	第四號
私義何々訴訟事件ニ付右落着マテ何市區町何番地何某方ニ假住所設定候間此段御届申上候也	何府縣何國郡區何町村	右ノ者明治何年何月日私方ニ來リ金何圓用立吳レヨトノ事ニ付兼テ知合ノ間柄ニモ有之確誠實ノ人ト見込候故金圓用立候處返済期日ニ至リ候テモ何ノ沙汰モ無之候故年月日私右何某宅ニ至リ催促致シ候ヒシニ大ニ立腹シテ傍	告訴狀ノ文例其一
ラニ在リシ棍棒ヲ以テ私ノ頭部ヲ殴打シ爲ニ創傷ヲ受ケ候ニ付此段及告訴候也	何府縣何國郡區何市町村 大字何番地	金ヲ返済セスシテ該証文ヲ傍ラニアル火鉢ノ中ニ投シ焼キ捨テ申候依テ貸金返済セヨト儀促致セシニ借りタル覺更ニ無之若シ拙者ニ金圓ヲ貸渡セシトナラハ右証文ヲ示サレヨナド申出一向取り合ハス仍テ止ムナク右及告訴候也但シ証文焼失ノ時目擊シツ、アリシモノハ同人妻何某同店雇人何某及ヒ何市町村番地何某ノ三人ニ有之候	何府縣何國郡區何町村 大字何番地
何地方裁判所 捜事正 何 某 殿	何 某 印	年月日 右 何 某 印	何府縣何國郡區何町村 大字何番地
○其二	何府縣何國郡區何町村	年月日 右 何 某 印	告發狀ノ文例
大字番地 身分職業 何 某 年齡何十歲位	何 地方裁判所 捜事正 何 某 殿	年月日 右 何 某 印	何府縣何國郡區何町村
私義年月日貸金催促ノ爲右ノ者居宅ニ參リ候處只今返済可致候ニ付證文ヲ私方ニ渡シ吳レトノコニ付キ何心ナク同人ニ手渡シ致候處貸	第五號	告發狀ノ文例	

大字何番地
身分職業

大字何番地
身分職業

年齢
何某

年齢
何某

右何之某ハ年月日時何市町村番地何某方へ忍
入り何々ヲ盜奪セシコトヲ目撃致候ニヨリコ
ノマ、打捨置クモ社會公益上如何カト存シ別
紙証據書類相添ヘ此段及告發候也

何府縣何國郡區何町村

大字何番地

身分職業

年月日

告發人何某印

何警察署長

警部何某殿

第六號

告訴告發變更申立書ノ文例

何府縣何國郡區何町村

年月日

何警察署長

警部何某殿

第七號

告訴告發取下願ノ文例

何府縣何國郡區何町村

年月日

告發人何某印

何警察署長

警部何某殿

第八號

告訴告發棄届ノ文例

何府縣何國郡區何町村

年月日

告發人何某印

何警察署長

警部何某殿

大字番地

身分職業

私ヨリ右ノ者ニ對シ年月日何々ノ告訴致置候

處今般右何某ト和解致候ニ付（告發ナラハ右
何某ノ所爲ニアラサリシコト分明致候ニ付）

御手數誠ニ恐入候へ共年月日ニナセル告訴告
發シ取下ケ致度此段願上候也

何府縣何國郡區何町村

年月日

告發人何某印

何警察署長

警部何某殿

大字番地

身分職業

第九號

接見願ノ文例

何府縣何國郡區何町村

大字番地

身分職業

年月日

告發人何某印

何警察署長

警部何某殿

在監被告人 何 某

在監人 何 某

私儀右在監人トハ親屬ノ間柄ニテ左ノ事項ノ爲ノ接見仕度候

一何々

一何々

右事項ニ付接見御許可被成下度此段願上候也

右御検査ノ上御許可被成下度物品相添此段願上候也

何府縣何國郡區何町村

大字番地

身分職業

年月日

何監獄署長

典獄 何 某 殿

何 某 印

第十號

第十一號

差入物願ノ文例

何府縣何國郡區何町村

大字番地

身分職業

何府縣何國郡區何町村

大字番地

身分職業

年月日

何監獄署

御 中

何 某 印

第十二號

保釋願ノ文例

何府縣何國郡區何町村

大字番地

身分職業

年月日

刑事被告人 何 某

身分職業

保証人 何 某 印

掛り 刑 事 宛

保釋受書ノ文例

私儀何々ノ嫌疑ニヨリ年月日ヨリ勾留ヲ命セラレ居リ候モ身體虛弱ニシテ在監徒坐ニ耐ヘス且ツ去ル月日ヨリ何々病ニカヽリ困難罷在候ニ付テハ誠ニ恐入候次第ナレトモ御調中何卒保釋ヲ御許可被成下度御許可被成下候以上ハ御指示ニ從ヒ保証ヲ立テ且ツ御召喚ノ折ニハ直ニ出頭可仕候仍テ保証人連署ノ上此段奉願上候也

年月日

右被告人

何 某 印

身分職業

何府縣何國郡區何町村

大字番地

何府縣何國郡區何町村

大字番地

大字番地
身分職業

掛り判事宛

掛り判事宛

辯護人撰定届文例

何府縣何國郡區何町村
大字番地

第十三號

責付請書ノ文例

某印

大字番地
身分職業

私儀何々被告事件ニ付右代言人何某ヲ辯護人
ニ撰定致候間此段御届申上候也

何府縣何國郡區何町村
大字番地

被告人 何 某

年月日

代言人 何 某

大字番地
身分職業

右ノ者何々事件ニ付御勾留相成居候處今般私
へ責付相成候ニ付テハ御呼出ノ節ハ無遲延出
頭可爲致此段受書差上申候也

何府縣何國郡區何町村
大字番地

年月日

責付受人 何 某 印

何裁判所

刑事部長判事 何 某 殿

某印

年月日

責付受人 何 某 印

何裁判所

刑事部長判事 何 某 殿

某印

第十五號

訴訟記錄謄寫願ノ文例

何府縣何國郡區何町村

大字番地
身分職業

被告人 何 某

大字番地
身分職業

右被告人何某ニ對スル當衙刑事部何年第何號
事件ニ付キ私ハ此度辯護人タルコトヲ受任仕
候ニ付キ右準備ノ爲本件訴訟記錄ノ謄寫ヲ仕
度此段請求仕候也

大字番地
身分職業

何府縣何國郡區何町村
大字番地

大字番地
身分職業

年月日

某印

掛り判事宛

故障申立書ノ文例

第十六號

補佐人届書ノ文例

何府縣何國郡區何町村
大字番地

年月日

某印

掛り判事宛

法律上代理人 何 某 印

第十七號

身分職業

被告人 何 某

私ニ對スル當廳何々被告事件ニ付年月日重禁
錮何年監視何ヶ月ニ處スルノ欠席判決ヲ御申
渡ニ相成候由ニテ本日逮捕セラレ候へ共何々
ノ理由ニヨリ右判決ニハ服シ難ク候ニ付刑事
訴訟法第二百二十八條ニヨリ故障ヲ申立候也

訴期間内ニ控訴ノ申立ヲ可爲ト存居候處年月
日ヨリ何々病ニカヽリ別紙附屬書ノ如ク更ニ
人事ヲ辨セサル爲メ遂ニ控訴期間ヲ経過致候
就テハ刑事訴訟法第二百四十七條ニヨリ右控
訴ヲ爲スノ権利ヲ回復セシメ被下度此段願上
候也

年月日 右 何 某 印
何裁判所長判事 何某殿

第十八號

權利回復申立書ノ文例

何府縣何國郡區何町村

大字番地

身分職業

被告人 何 某 印

右私ニ對スル何々被告事件ニ付キ去ル年月日
何々ノ刑ニ處スル旨ノ御判決ニ相成候ニ付控

年月日右私ニ對スル何裁判所云々、
(判決ノ大要ヲ畧記スヘシ)

第十九號

控訴申立書ノ文例

何府縣何國郡區何町村

大字番地

身分職業

原判決ノ表示 何 某

年月日右私ニ對スル何裁判所云々、
(判決ノ大要ヲ畧記スヘシ)

年月日右 何 某 印
何裁判所長判事 何某殿

第二十號

控訴ノ理由
(何故ニ前判決ノ不當ナルヤナ
詳記スペシ)
一定ノ申立
(前判決ヲ取消シテ何々ノ判決
アランコト望ムトノ旨ヲ記スペシ)

附帶控訴申立書ノ文例
何府縣何國郡區何町村
大字番地
身分職業 何 某

右私ニ對スル何々事件ニ付キ年月日何裁判所
ニ於テ何々ノ判決ヲ受ケ候處立會檢事何之某
殿ヨリ該判決ニ對シ控訴ヲ申立ラレ候ガ私モ
不服ノ点有之候ニヨリ茲ニ附帶ノ控訴ヲ提起
仕候

控訴ノ理由
(何故ニ附帶ノ控訴ヲナスヤ其
理由ヲ詳記スヘシ)
一定ノ申立
(原判決ヲ取消シ何々ノ判決ヲ
仰ク旨ヲ詳記スヘシ)

年月日 右 何 某 印
何裁判所長判事 何某殿

第二十一號

上告申立書ノ文例
何府縣何國郡區何町村
大字番地
身分職業 何 某

右私ニ對スル何々事件ニ付キ年月日何裁判所
ニ於テ何々ノ判決ヲ受ケ候處立會檢事何之某
殿ヨリ該判決ニ對シ控訴ヲ申立ラレ候ガ私モ
不服ノ点有之候ニヨリ茲ニ附帶ノ控訴ヲ提起
仕候

私何々事件ニ付キ年月日何裁判所ニ於テ何々
ノ刑ニ處スル旨ノ御言渡ヲ受ケ候ヘ共不服ニ
付キ此ニ上告ノ申立ヲ致シ候也

年月日

右

何 某 印

申立

大審院(何扣訴院)長
判事 何 某 殿

第二十二號

上告趣意書ノ文例

何府縣何國郡區何町村

大字番地

身分職業

上告ノ旨趣

何 某

大審院(控訴院)長

大字番地

身分職業

再審ノ訴狀ノ文例

何 某

右理由ノ如クナルニヨリ原裁判ヲ破毀シ更ニ
正當ナル判決ヲ受ケルカ爲ニ他ノ同等ナル裁
判所へ御移シ被下度此段奉願上候也

年月日

右

何 某 印

十一

右私ニ對スル何々事件ニ對シ何扣訴院カ年月
日ニ爲セル判決ハ不法ノモノト存シ候ニ付年
月日不服ノ申立ナ致シ置候ガ刑事訴訟法第二
百七十三條ニヨリ其趣意左ニ開陳仕候

(上告ノ理由數多アル時ハ第一條)

(第二條ト項目ヲ分ケテ詳記スペシ)

右私ニ對スル何々事件ハ年月日何裁判所ニ於
テ何々ノ故ナ以テ何々ノ刑ニ處スル旨ノ判決
ヲ受ケ既ニ確定シテ只今就役中ニ候ヘ共左ノ

理由アルカ故ニ此ニ再審ノ申立ナ致候

大字番地

身分職業

何 某

(其理由ヲ詳記スヘシ)

証據

(証據ヲ擧クヘシ)

申立

(一定ノ申立ヲ記スヘシ)

申立

年月日

右

上告裁判所ノ長宛

何 某 印

第二十四號

復權願ノ文例

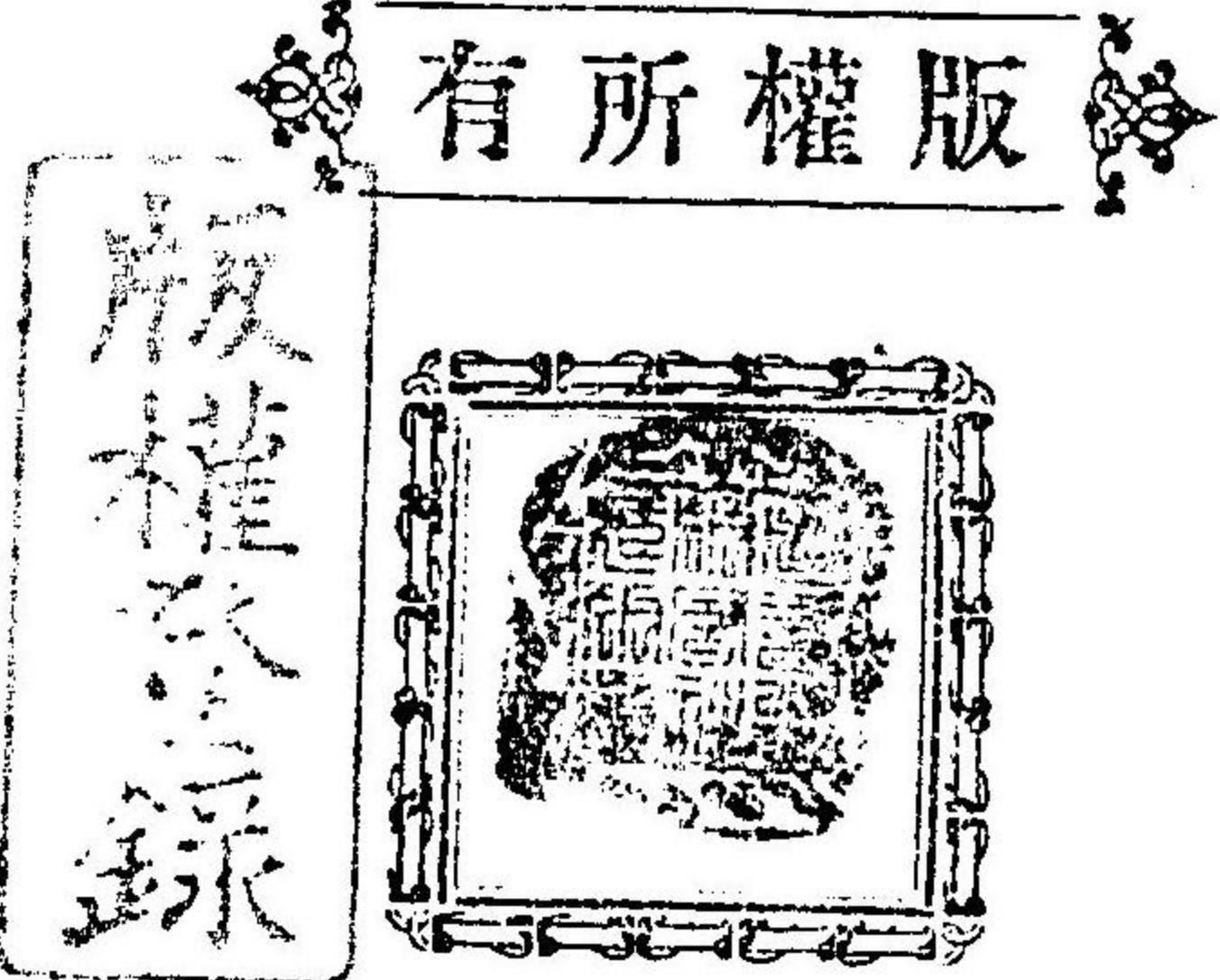
何府縣何國郡區何町村

司法大臣爵 何 某 殿

何 某 印

附錄訴訟書類文例終

發兌書肆 圖書出版會社



版權所有

明治二十五年七月十九日印刷
全二十五年七月二十四日出版 定價二拾銭

發行者 大阪市東區北久太郎町四丁目番外一番屋敷

代表者 梅原忠藏

著作者 吾藏

大坂市西區江戸堀上通二丁目百五十二番屋敷

柿崎欽

山田正

賢

同

印

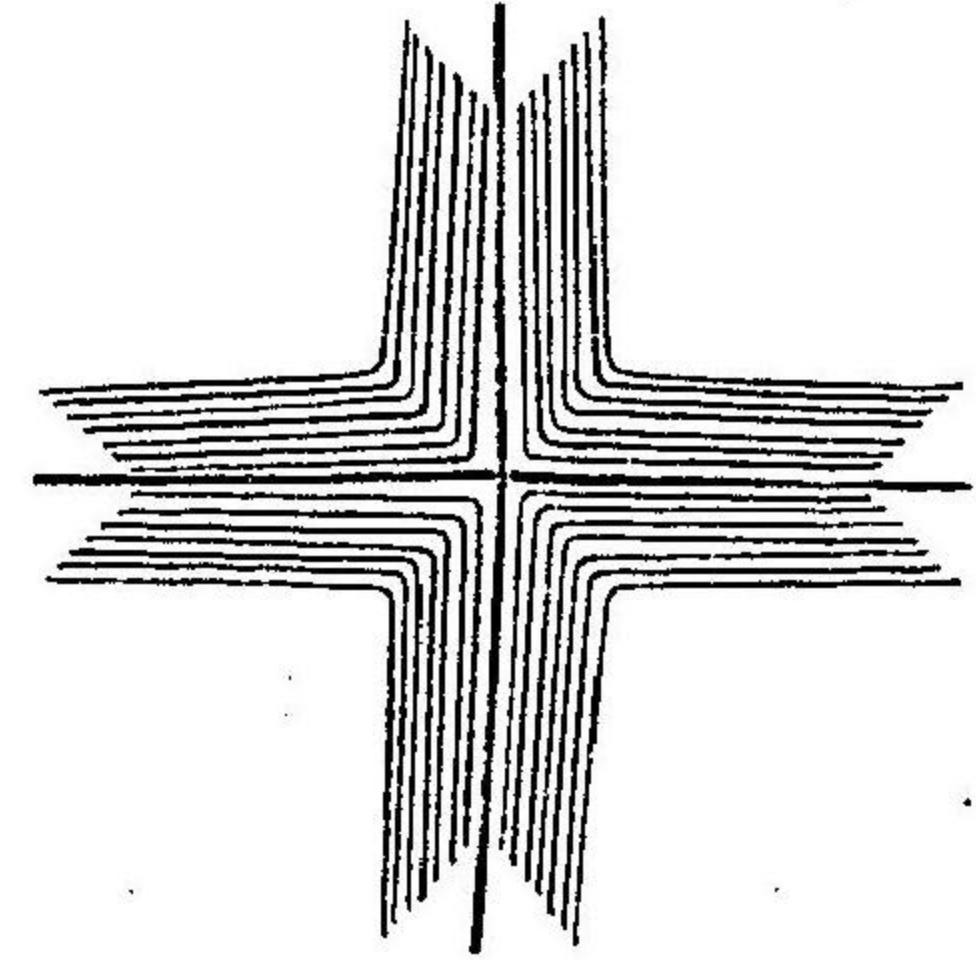
刷

者

大坂市南區長堀筋二丁目八十番屋敷
前野活版所本店

前野茂久次

大坂市東區北久太郎町四丁目心才橋西入



圖書出版會社藏版甲部賣捌所

大阪市東區淡路町二丁目
同 東區備後町四丁目
同 東區備後町四丁目
同 東區安土町四丁目
同 東區北久太郎町四丁目
同 東區北久寶寺町四丁目
同 南區鹽町三丁目
福岡縣筑前博多中島町
兵庫縣神戸市元町五丁目
京都市上京區寺町通二條下ル
京都府德島市通町三丁目
南區心齋橋北詰北へ入

金川善吉 梅原善平 鎌龜兵衛
河吉積岡中濱岡積岡本村善館
坂井原岡本伊三仙支芳之
善館主支芳之
萬助店店店松郎助館助七衛

特別賣捌所

全備後福山
全備後深津
全防忠海
全門船木
全赤間ヶ
全長門
全西橫町
全周防
全山口
全安藝廣島
全山口
全赤間ヶ
全山口
全中市町
全因州鳥取
全松江
全米子
伯耆
全大工町
高龜
全岐琴平
全豫松山
全佐高知
全佐知
全筑前博多
紀州和歌山
全筑前博多

高林平山澤金世向宮鹽箸山橫今川小山生宮白田松友清兒藤原
田 井中本川羅井勝田方本山井岡原名田川銀上村田水玉井田
芳斧 文專駒支織藏仲儀吉安塞松伊庫保三善藤三兵周治
太 文專駒支次次保三太次兼清翁次新臣兵三善藤三兵周治
郎助助助吉店郎郎藏郎郎文助堂郎一吉衛郎助助郎衛四助

全肥後久留米
全肥前佐賀
全筑後久留米
全薩摩鹿兒島天草山口村
全豐前小倉魚町
全豐後大分
全對州嚴原今屋敷町
壹岐鄉之浦

西倉山三吉澤浦石岸永齋川長齋長五安小鶴西書河赤小菊
村成斐甲川浦幸庄吉兵
書治三吉兵
店郎平郎郎衛次平一鋪太郎郎郎八郎湯郎郎藏平社助助郎平

所 挪 賣 大 別 特

大阪常安橋南詰
京

駿全全全越全北全信全全全全全全全全越京全全全全全全東
河中海濃後
靜高富富富根道松長高新新葛三水長長長
岡山山山室函本野田潟瀉塚條原岡岡岡都
館

廣車真大中伊魁水西室林櫻弦樞西覺松目大西東榊小大覺三津
瀬次田橋田藤琴澤直井卷口村張田黒谷原原林倉張省田
善清直文堂喜留七小仁國京新孫榮堂
市郎次甚兵三書太三產十左六治周十兵太友兵兵三書
藏七郎吾衛郎社店郎吉作郎門平平平郎衛郎堂吉衛衛郎店助

全備全備全全備大全丹兵全若近伊全伊全加美遠飛甲
後中倉敷前和波庫狹江勢津伊前福賀金澤全尾濱彈甲
福山大黑町岡奈良橋本町濱田中之丁津伊津
後尾道井原

妹三糸西森仮武阪内中熊大田小古河豊品岡益近片川三谷樹柳
尾木田澤谷内田藤井谷北中川川島住川崎田野瀬浦正
先半元貞槌瀬安治小九謹太左智太東島重堂
進兵次六太三一半正幸之兵儀兵右喜三四代源兵書
堂衛郎藏藏郎郎郎七吉助助衛平衛門郎門助助屋衛店

